Windows10の動作保証開始に関するお知らせ

2016 年 6 月 13 日より、<u>Windows 10</u>を新たに動作保証対象といたします。 ご利用にあたっては、下記の注意事項をご参照ください。

【動作保証環境】

(1) OS・ブラウザのバージョン対応表

以下枠線部分の OS が新たに追加される動作保証環境となります。

	Internet Explorer のバージョン(※1)					
OS	7	8	9	10	11	
Windows10 Home/Pro	×	×	×	×	\circ	
(32bit 版/64bit 版)(※2)					0	
Windows8.1 エディションなし/	×	×	×	×	\cap	
Pro (32bit 版/64bit 版)(※3)	~	~				
Windows7 Professional/	\sim	\bigtriangleup	\bigtriangleup	\bigtriangleup	\bigcirc	
Home Premium (32bit 版/64bit 版)	~	(※4)	(※4)	(※4))	
Windows Vista Business/	\triangle	\triangle		\sim	\sim	
Home Premium (32bit 版)	(※4)	(※4)	0	~	~	

(※1) Internet Explorer は全て 32bit 版をご利用ください。

全てのバージョンで信頼済みサイトの設定および互換表示設定が必要となります。

(※2) Windows 10 は Internet Explorer をお使いください。Microsoft Edge は使用できません。

(※3) Windows 8.1 はデスクトップ版の Internet Explorer をお使いください。

(※4) マイクロソフト社が 2016 年1月12日以降、サポート対象外としたバージョンです。

(2) Java のバージョン対応表

以下枠線部分の OS が新たに追加される動作保証環境となります。

		JRE7 L	Jpdate	JF	RE8 Upda	ate		
OS	ブラウザ	15	45	25	65	71		
			(※1)	(※2)	(※2)	(※2)		
Windows 10	Internet Explorer 11	×	×	×	0	0		
Windows 8.1	Internet Explorer 11	0	0	0	0	×		
Windows 7	Internet Explorer 11	0	0	0	0	×		
Windows Vista	Internet Explorer 9	0	0	0	0	×		

(※1) JRE7 Update45の場合、Java コントロールパネルのセキュリティレベルを「中」にしてください。

(※2) JRE8 の場合、Java コントロールパネルの「例外サイト・リスト」の登録が必要となります。 「例外サイト・リスト」の設定方法は、ご利用の認証局へご確認ください。

クライアントの対応状況は上記とは別に各認証局のソフトウェアに依存します。 詳しくはご利用の認証局へお問い合わせください。

<<Windows10 をご利用になる際の注意事項>>

Windows10 で電子入札システムを利用する場合は、必ず <u>Internet Explorer</u>を起動してくだ さい。<u>Microsoft Edge は使用できません。</u>

【Internet Explorer の起動方法】

(1) デスクトップ画面を表示し、〔スタート〕ボタンから〔すべてのアプリ〕をクリックします。

7,29197		Microsoft Edge (<u>t</u>	
R win10test	子定と近況		
	aroioft Edge		
	日本 アイト		
a 19270-5-	〒 すべてのアプリ 新規		
設定			
(*) 電源 臣 すべてのアプリ	新規		
WebとWindow	· 应 📄 🤶		_^ 🖬 ⊄× 📮 📖

- (2) スタートメニューの左側にアプリの一覧が表示されます。
 - 〔Windows アクセサリ〕をクリックし、表示された一覧から〔Internet Explorer〕を 選択して起動してください。



(補足)

Internet Explorer をスタート画面やタスクバーにピン留めするか、デスクトップ画面に ショートカットを作成すると、アイコンからすぐに起動できます。

スタート画面にピン留めした場合の例

〔Windows アクセサリ〕内の〔Internet Explorer〕を右クリックしますとメニューが 表示されますので、〔スタート画面にピン留めする〕を選択します。



【Internet Explorer11 ご利用時の設定】

Windows 10 をご利用の際、従来どおり Internet Explorer の環境設定が必要となります。 他の 0S より Windows10 ヘアップグレードした場合も下記①②の環境設定を行ってください。

①信頼済みサイトとポップアップブロックの設定

(1) Internet Explorer $\mathcal{O}[\mathcal{V}-\mathcal{W}] - [\mathcal{V}\mathcal{V}-\mathcal{V}-\mathcal{V}\mathcal{V}-\mathcal{V}\mathcal{V}] = \mathcal{V}$

8					- 0	\times
73)箱	(~)@ @		🔎 👻 🖉 新しいタ	J ×	0 x	· (i) 🙂
デスクトップ	ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お広(CA) 開発(変圧の時後(D) Chrind Transform (C) InPrivate ブラウズ(I) 道路防止を考効にする(K) Active X74(HP-0X) 接続回問題を修正(C) 最終調覧を少なうを得意意聞く(S) サイトをアカ ビューに追加(A)	-9(1) 2/−3/(1) 1+ Ctrl+Shift+P				^
	ダウンロードの表示(N) ポップアップ プロック(P) SmartScreen フイルター機能(T) メディア ライセンスの管理(M) アドオンの管理(A)	Ctrl+J , , , , , , , , , , , , ,			Q	
20 7	互換表示設定(B) このフィードの受信登録(F) フィード探索(E) Windows Update(U)	1	ンターネットフ	†プション(O)		
	パフォーマンス ダッシュボード (F12 開発者ツール(L)	Etrl+Shift+U				
	OneNote Linked Notes Send to OneNote					
	Web サイトの問題を起告(の) インターネット オプション(O)					- 1
						~
Web と Windows を枝	¢¢	o 🔚 🧭			∧ □ ◊× ■	📼 A

(2) インターネット オプション内〔セキュリティ〕タグ内〔信頼済みサイト〕を クリックし、〔サイト〕をクリックします。



(3) 信頼済みサイトの〔この Web サイトをゾーンに追加する〕に以下のアドレスを入力し、〔追加〕をクリックします。
 https://www.ebs-asp.fwd.ne.jp (電子入札のみ使用する場合はこちらのみ)
 https://www.epi-asp.fwd.ne.jp

[Web サイト]にアドレスが追加されたことを確認し、〔閉じる〕をクリックします。

信頼済みサイト ×	信頼済みサイト ×
このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。このゾーンの Web サイト すべてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。	このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。このゾーンの Web サイト すべてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。
この Web サイトをゾーンに追加する(D): https://www.epi-asp.fwd.ne.jp 追加(A)	この Web サイトをゾーンに追加する(D): 追加(A)
Web サイト(W):	Web サイト(W):
https://www.ebs-asp.twd.ne.jp 削除(R)	https://www.ebs-asp.rwd.ne.jp https://www.epi-asp.fwd.ne.jp
✓ このゾーンのサイトにはすべてサーパーの確認 (https:) を必要とする(S)	✓ このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:)を必要とする(S)
閉じる(C)	閉じる(C)

(4) インターネット オプション内〔セキュリティ〕タグ内〔レベルのカスタマイズ〕を クリックします。



(5) その他項目内〔ポップアップブロックの使用〕を〔無効にする〕に変更し、〔OK〕 をクリックして画面を閉じください。

セキュリティ設定 - 信頼されたゾーン	\times
設定	
ボッブァッブ プロックの使用 ・ ・ ボッブァッブ プロックの使用 ・ ・	
 無効にする 有効にする 異なるドメイン間のウィンドウとフレームの移動 ダイアログを表示する 無効にする ケホルトゥマ 	
*コンピューターの再起動後に有効になります	
カスタム設定のリセット リセット先(R): 中 (既定) ソセット(E)	
OK キャンセル	

※(5)の手順後に下記の警告が表示された場合は、〔はい〕をクリックしてください。

警告	
1	このゾーンの設定を変更しますか?
	(まい(Y) いいえ(N)

②互換表示の設定

278 278	(1) Intern	et Explorerの〔	〔ツール〕 ―〔互	換表示設定〕	をクリックし	ます。
FXPLFJ	2 9/相	アイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入 関覧電差の削除(D). Ctr InPrivate 750ズ(I) C 追勝防止を有効にする(K) ActiveX 7イルター(X) 接続の問題を確正(C).	y <mark>α) <mark>V=Iλ(1)</mark> α<mark>I</mark>k⊄(H) 1+ Σtrl+Shift+P</mark>	♀ ℃ 🥌 新しいタブ	×	- □ × @☆@ 0
互換表示設定(例) 20/X-Fr0交信登録() 27-F展電() Windows Update(U) //フォ-マンス ダウジコボード Ctrl+Shift+U F12 研奏者*/-JL() OneNote Linked Notes Send to OneNote Web サイトの問題を報告(R) インターネット オプション(O)	דעראטד	最終調覧セッションを再度開く(S) サイトをアプリビューに急加(A) ダウンロードの表示(N) ポップアップ ブロック(P) SmartScreen ブイルター機能(I) メデイア ライセンスの管理(M) マドオンの管理(A) マドオンの管理(A)	Ctrl+J <i>検索</i>	互換表示設	定(B)	٩
バフホーマンス ダラシュボード Ctrl+Shift+U F12 開発者ツール() OneNote Send to OneNote Web サイトの問題を報告(R) インターネット オブション(O) インターネット オブション(O)	23/2	互換表示設定(B) このメートの交信登録(F) フィード探索(E) Windows Update(U)				
OneNote Linked Notes Send to OneNote Web サイトの問題を報告(R) インターネットオプジョン(O)		パフォーマンス ダッシュボード C F12 開発者ツール(L)	Etrl+Shift+U			
Web サイトの内容差 報告(R) インターネット オプション(C)		OneNote Linked Notes Send to OneNote				
		Web サイトの問題を報告(R) インターネット オプション(O)				

(2) 〔追加する Web サイト〕に以下のアドレスを入力し、〔追加〕をクリックします。
 <u>fwd. ne. jp</u>

〔互換表示に追加した Web サイト〕にアドレスが追加されたことを確認し、〔閉じる〕 をクリックします。

互换表示設定	×	互換表示設定	×
互換表示設定の変更		互換表示設定の変更	
追加する Web サイト(D):		追加する Web サイト(D):	
fwd.ne.jp	追加(A)		追加(A)
互換表示に追加した Web サイト(W):		互換表示に追加した Web サイト(W):	
	削除(R)	fwd.ne.jp	削除(R)
 ✓ イントラネット サイトを互換表示で表示する(I) ✓ Microsoft 互換性リストの使用(U) Internet Explorer のブライバシーに関する声明を読んで詳細を確 	認する 閉じる(C)	 ✓ イントラネット サイトを互換表示で表示する(I) ✓ Microsoft 互換性リストの使用(U) <u>Internet Explorer のブライパシーに関する声明</u>を読んで詳細者 	- 確認する 閉じる(C)

※上記手順にて設定した互換表示の設定は、閲覧の履歴を削除すると消えてしまいます。 <u>閲覧の履歴を削除した後は、再度、互換表示の設定を行ってください。</u>

【フォントパッケージの設定】

電子入札システムは、JIS2004 で追加された漢字を使用すると、文字化けやエラー発生の 原因になります。Windows 10でシステムを利用する場合は、これらの文字を入力できなく するよう下記の設定を行ってください

	ひらがな(H) 全角カタカナ(K) 全角英数(W) 半角カタカナ(N) ● 半角英数(F)
	IME パッド(P) 単語の登録(O) ユーザー辞書ツール(T) 追加辞書サービス(Y) > 検索機能(S) >
あ A	プロパティ(R) ローマ字入力 / かな入力(M) >
	、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、

(1) タスクバーに表示されている〔A〕または〔あ〕アイコンを右クリックし、〔プロパティ〕を選択します。

(2)〔詳細設定〕をクリックします。

[®] 尾 Microsoft IME の設定	—		\times
予測入力			
✓ 入力履歴を使用する(H) 入	、力履歴の消去(L	.)	
誤変換			
── 誤変換データを自動的に送信する	5(C)		
<u>プライバミ</u>	ーに関する声明を	<u>ะ読む</u>	
詳細設定(A)			
	ОК	キャンセ	μ

(3)	〔変換〕	タブ内の	〔詳細設定〕	をクリ	リック	します。
-----	------	------	--------	-----	-----	------

🐺 Microsoft IME の詳細設定					\times	
予測入力	プライバシー			その他		
全般 変換	和英混在入力	辞書	/学習	オートコレクト		
変換 自動変換を行うときの未変換 ○ 短め(S) ● 長	文字列の長さ: め(L)					
✓ 挿入時、前の内容を参照して変換する(T)						
✓ 異なる文節区切りの変換候補を表示する(P)						
✓ メイン キーボードの数字キーで候補を選択する(B)						
□ 注目文節が移動するときに移動前の注目文節を確定する(U)						
候補一覧に追加で表示する文字種:						
✓ ひらがな(I) ✓ 全角カタカナ(W)						
□ 半角カタカナ(K) □	□−マ字(R)	詳細	設定(D)			
コメントの表示						
✓ 文字コメントを表示する(V)						
✓ "環境依存文字"の文字コメントを表示する(E)						
✓ 単語コメントを表示する(N)						
フォントの固定						
✓ 候補一覧のフォントを固定する(X)						
ОК	キャンセル		適用(A)	ヘルプ		

(4) [JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する] にチェックし、[OK] を クリックして画面を閉じてください。

変換		\times
送りがなとかな遣いの基準 ・全部(F) 許容も含める(M) 本則だけにする(R) 	説明と例 すべての送り方が変換候補に出るようにします。 あらわす → 表す、表わす めもり → 日盛り、日盛 ふきさらし → 吹き曝し、吹きさらし、吹曝し、吹さ	ś
句読点変換		
□ 句読点などの文字が入	.力されたときに変換を行う(O)	
□ 、/, (Y)	, (Z) 🦳 終わりかっこ(G) 🗹 ? (Q) 🗹 !(E) 📃・(X)	
変換文字制限		
○ 変換文字制限をしない	(N)	
O IVS (Ideographic Var	iation Sequence) を含む文字を制限する(V)	
○ サロゲート ペアを含む文	:字を制限する(U)	
○ Shift JIS で構成された	文字のみ変換候補に表示する(S)	
 JIS X 0208 で構成され 	た文字のみ変換候補に表示する(J)	
□ 外字の入力を許す	(A)	
○ 印刷標準字体で構成	された単語のみ変換候補に表示する(P)	
	OK キャンセル ヘルプ	

Internet Explorer およびフォントパッケージの設定は以上です。 Java に関する設定は、ご利用の認証局へお問い合わせください。